

ホホバ 頒布会便り



発行
毎月一回
(株)アイリス

ここ数年、暑さが増して熱中症などにかかる人も増えてきたように感じます。

熱中症の原因は、もちろん夏の暑さですが、初期症状は脱水から始まる事が多いようです。

意外に忘れがちな夏の乾き、お肌も体もご注意を。

夏の乾燥は 気付かないうちに

夏場は、汗や皮脂でお肌のベタつきが気になりやすく、つつい保湿のお手入れを忘れがち。

しかしこの季節は、汗の塩分でお肌の表面の水分が奪われ、暑さによる体内の水分不足によって、お肌内部の水分も不足しがちです。

お肌はベタついているのに、水分は



アロエローション

不足している、夏の乾燥肌になってしまっ
てはいないでしょうか。

保湿が充分でないと、お肌を乾燥から防ごうとして、皮脂の分泌が増えて
しまいますから、ますますベタつきが
進んでしまいます。

紫外線対策にも 保湿が重要

夏のお手入れには欠かせない、紫外

線対策にも、保湿はとても重要。

しっかり保湿したお肌と、乾燥したお肌では、同じ量を浴びてしまっても、紫外線によるお肌のダメージは大きく違ってきます。

紫外線を浴びてしまったあとは、たっぷりの化粧水で水分補給して保湿する事で、肌のダメージを改善できます。

お休み前のお手入れも、コットンパックなどを使い、アロエローションで水分補給をして、潤った状態のお肌を、ホホバを伸ばしてキープしましょう。

お肌も体も 潤って健やかに

また、体の水分補給には、一度に沢山飲みすぎると、かえって汗や尿になって出て行ってしまいますから、少量を回数多く飲む様にしましょう。

夏のホホバ! 便利な使い方あれこれ!

夏の間はホホバはベタつくから・・・時々、そんなお声を頂く事がありますが、寒い時期しかホホバを使わないなんて勿体ない! 夏に大活躍なホホバの使い方をご紹介します。

◆あせも・虫さされ・湿疹や軽いやけどにも◆

◆ホホバは、美容液としてだけでなく、あせもや虫さされ・湿疹など、お肌のトラブル全般にお使い下さい。軽いやけどや吹き出物にもOKです。無味無臭・無害ですので、お口に入っても大丈夫。いつでもどこにでもお使いいただけるホホバは、ご家族皆様の常備薬がわりにご利用下さい。

◆冷したアロエと混ぜてお風呂上りの全身に◆



◆忙しい朝のお手入れやお風呂上り等には、手の平でアロエローションにホホバを混ぜて使ってみてはいかがでしょうか。ホホバだけで伸ばすより、ベタつきも気にならず、簡単に潤い補給ができます。また、アロエローションを冷蔵庫で冷しておくと、ひんやりとしてお肌も引き締まり、とても気持ち良く使えます。

◆腕や足のカサつきに◆

◆暑い季節は、汗ばんで潤っているように見えて、腕や足などは、肌に、汗の塩分を残したまま紫外線にさらされて、気付いたらカサカサ、という事がよくあります。お風呂上りや汗がひいた涼しい室内などではしっかりとホホバを伸ばして、お肌の潤いをキープしましょう。

◆夏の日差しで傷んだ髪に◆

◆お肌と違い、紫外線に対して無防備な髪にとって、夏は非常に危険な季節。強い日差しで乾燥した髪は、紫外線のダメージを受け易くなっていますから、ホホバで髪の潤いケアも、忘れずにしましょう。

